

2学年通信

山形県立米沢興譲館高等学校
2学年
第1(通算38)号
2017(平成29).4.7(金)発行

クラス替えの余韻と共に

菊地 篤

2学年諸君、こんにちは。新クラスでの初日はいかがかな？ 3月の特別時間割で理数科・理系・文系に分かれて授業を受けていたので、ある程度の顔ぶれは分かっていたとは思いますが、改めてクラスの一員となるみんなとの「新たな出会い」を喜び合いましょう。

さてみんな、2年生になる準備はできていますか？ 自信と気合と希望に満ちたスタートが切れていると信じています。生活と学習の記録はどうですか？ 2年0学期の自分を見直して、常に反省と向上を意識していきましょう(自戒も込めて)。まずは課題テストで学習の仕上がり具合を確かめ、今後必要となる力をどう付ければ良いかを考えていきましょう。

本校を卒業するまでに君たちにつけてほしい力が二つあります。一つは、「質問力」です。理数科はSSR、普通科は探究型学習とすべての生徒に課題研究があります。テーマを決め、先行研究を調べ、未知の領域を研究することになります。このとき、「なぜ」「どうして」という問いが欠かせません。話を聞いたり、文献を読んだりしたときにそのような疑問を持ち、聞いてみることもすごく大切です。FSの発表のときに、いろいろ質問を受けたと思います。それは、「あなたの話をしっかり聞きましたよ」という意思表示であると同時に、プレゼンテーションに対するお礼でもあるのです。だから「質問する」ということはとても素晴らしいことであり、聞かれた相手もとてもうれしいのです。ぜひどんどん質問する気持ちを持って下さい。

もう一つは、「やりぬく力」です。自制心を持ち、事を成し遂げる力(意思)を持つ人は、持たない人よりも平均年収が高いという調査結果を耳にしました。社会で成功する、あるいは周囲から支持される人にそういう人が多いのかもしれませんが。しかしこの力は人と競うものではなく、自分自身との戦いの中で身につけるものと私は思います。2年生になり、科系に分かれて自分の興味ある分野の学習を存分にできる環境にあります。部活動でも主力メンバーです。ぜひ何かに夢中になり、壁にぶち当たってもそれを乗り越え、やりぬく強い力を手に入れてほしいと思います。3年生になったとき、必ず役立ちます。くじけそうになったとき、「あの時乗り越えられた」という自信が自分を後押ししてくれるはずですよ。

お願いのような激励になりました。みんなが周りから求められるもの、期待されるものは1年生の時とは全く異なります。日々成長するみんなの様子を今年も見つめ続けたいと思います。

今年、1年間お世話になった菅沼先生が学年を離れることになりました。さまざまな場面で学年を支えていただき、ありがとうございました。この場を借りて感謝を申し上げます。そして新たに今崎徹郎(いまぎきてつお)先生、伊藤謙汰(いとうけんた)先生をお迎えしました。どうぞよろしくお願いいたします。ご紹介はおいおいしますので楽しみに。

本日、週明けの連絡事項

①この後入学式があります。

いよいよ新入生を迎えます。以下のことについてお願いします。

2年生の各クラスは保護者控室になるので、私物はすべて持ち帰ってください。

入学式に関わる仕事がある人がたくさんいます。このあとよろしくお願いします。

その他の生徒は11:45完全下校となります。

②山形大学工学部前期開講講座

できれば今日中、遅くとも10日(月)までに申し込んでください。講座の内容は学年掲示板にありますので、良く読んでください。「確率統計学」は課題研究の統計処理に役立つだけでなく、研究結果の精度を高めてくれます。実践的な講義を聞いておくのは間違いなくプラスでしょう。文系理系問わず、多くの参加を希望します。単位ももらえるよ。

③4月10日(月)

これ以降の詳細な時間割は、自分で確認してください。漏れ、抜けがないように。

課題テストがあります。十分な準備をしましょう。

体育館でLHR(グループエンカウンター)を行います。運動着を持参してください。

④健康管理

昨年、インフルエンザにより大打撃をこうむりました。今年も警戒が必要です。うがい・手洗いの励行、および日々の疲れを残さないように休息・睡眠も重要です。四点固定(起床・帰宅・学習開始・就寝時間)を心がけ、心身ともに健康に過ごしましょう。



3月7日(火)主権者教育講座